

# 画像一覧表示システム

## Mail to Photo

Ver 1.0



**岩手県立総合教育センター**

<http://www1.iwate-ed.jp>

2015.05.15 作成

## 【目次】

0	概要	1
1	環境設定	2
	(1) Web サーバの設定	
	(2) メールサーバの設定	
	(3) スマートフォン（タブレット）の設定	
	(4) ソースファイルのインストール	
2	利用方法	4
付録1	Web サーバの構築	5
	■Step1 IIS（Internet Information Service）のインストール	
	■Step2 IIS の設定	
	■Step3 外部コンポーネントのインストール	
付録2	Mail サーバの構築	9
	■Step1 BlackJumboDog のダウンロードと解凍	
	■Step2 BlackJumboDog のインストール	
	■Step3 BlackJumboDog の設定	
	■Step4 BlackJumboDog のユーザーアカウント設定	
	■Step5 ファイアウォールの設定	
付録3	スマートフォン（タブレット）の設定	18
	■Step1 WiFi 接続	
	■Step2 メール設定	

## ○ 概要



### 【利用環境】

- WiFi 接続されたスマートフォン（またはタブレット）
- Web サーバ
- Mail サーバ

### 【概要】

スマートフォン（またはタブレット）のメールアプリを用いて、児童生徒から教師に画像を添付してメールを送信する。教師側では送信されてきた添付画像を一覧表示するものである。情報共有ツールとして活用できる。

# 1 環境設定

- (1) Web サーバの設定 (付録 1 参照)
- (2) メールサーバの設定 (付録 2 参照)
- (3) スマートフォン (タブレット) の設定 (付録 3 参照)
- (4) ソースファイルのインストール

ア ソースファイル [mailtophoto.zip] をダブルクリックして解凍する。

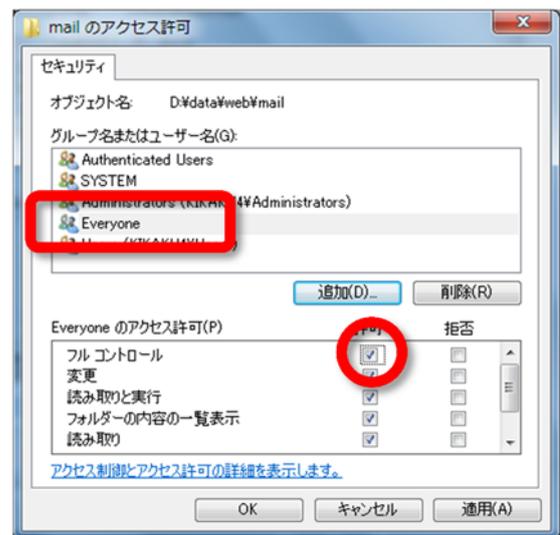


イ 解凍された2つのフォルダ「mailtophoto」「mail」を以下のフォルダ内にコピーする。

C:\inetpub\wwwroot

ウ 2つのフォルダ「mailtophoto」「mail」のアクセス権を以下のように設定する。

「Everyone」－フルコントロール



エ 「mailtophoto」フォルダ内の index.asp ファイルの一部を修正する。

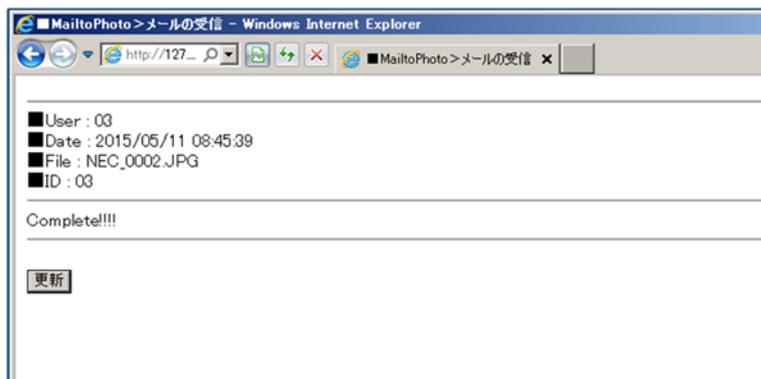
14 行目 (例)	pop = " <u>10.94.252.55</u> "	←設定しているサーバの IP アドレス
-----------	-------------------------------	---------------------

以上で、設定終了です。

## 2 利用方法

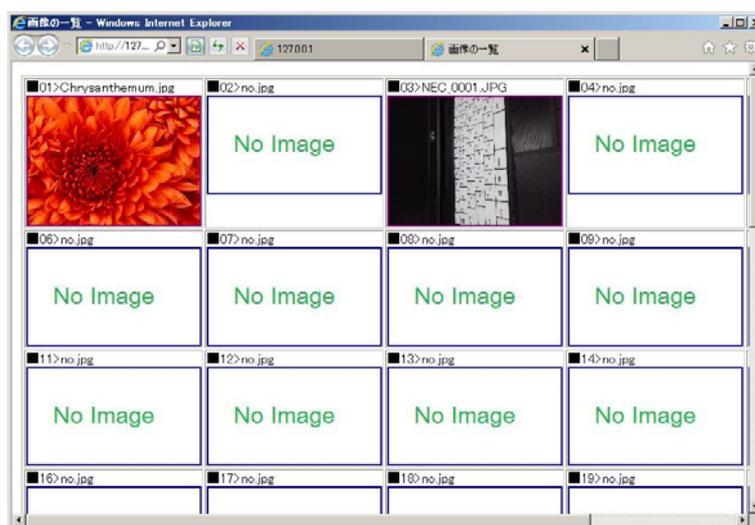
- (1) スマートフォン（タブレット）から master@ginga.com 宛てに画像を添付して、メールを送信します。
- (2) 以下のアドレスをブラウザに入力して、メールに添付されたファイルの更新を行います。

例) [http://\(サーバ名\)/mailtophoto/index.asp](http://(サーバ名)/mailtophoto/index.asp)



- (3) 以下のアドレスをブラウザに入力して、添付ファイル画像の一覧が表示されます。下の例は、user03 のスマートフォンから送られてきた添付ファイルなので、03 番の画像が更新されています。

例) [http://\(サーバ名\)/mailtophoto/disp.asp](http://(サーバ名)/mailtophoto/disp.asp)



# 付録 1 Web サーバの構築

## ■Step1 IIS (Internet Information Service) のインストール

IIS は Microsoft 社の各サーバ OS に付属していますが、標準ではインストールされていません。追加インストールする必要があります。また IIS のバージョンは異なりますが、サーバ OS だけではなく、Windows 7 や Windows 8, Windows8.1 にも付属しています。

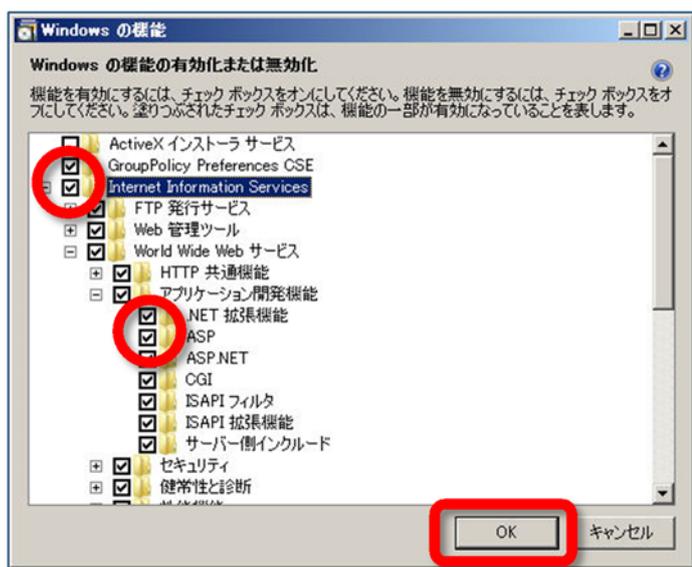
(a) [スタート] ボタンから[コントロールパネル]— [プログラムの追加と削除] をクリックします。

(b) 「Windows の機能の有効化または無効化」をクリックします。



(c) 「Internet Information Services」にチェックを入れます。さらに、[World Wide Web サービス] — [アプリケーション開発機能] — [ASP] にチェックを入れて、[OK] ボタンをクリックします。その後、指示に従って、インストールを進めます。

(注) ここで、DVD ディスクが求められる場合がありますので、指示に従ってディスクをドライブに挿入してください。

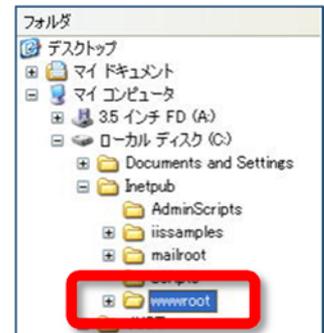


## ■Step2 IIS の設定

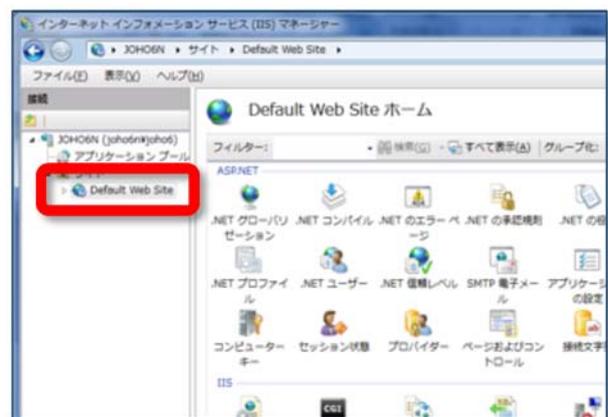
Step1 でコンピュータが Web サーバとして機能しました。続いて、設定変更を行います。

### A ホームディレクトリの確認

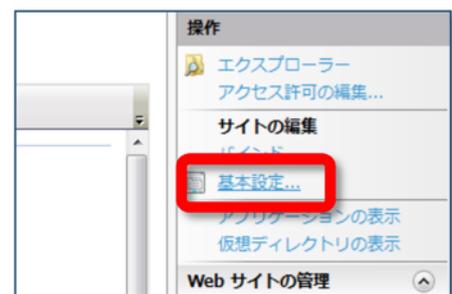
Web サーバ内のどのフォルダを Web 公開するかを設定します。デフォルトでは、C ドライブ内の「Inetpub」→「wwwroot」フォルダ内が Web 公開される設定（ホームディレクトリ）となっています（設定変更の必要なし）。



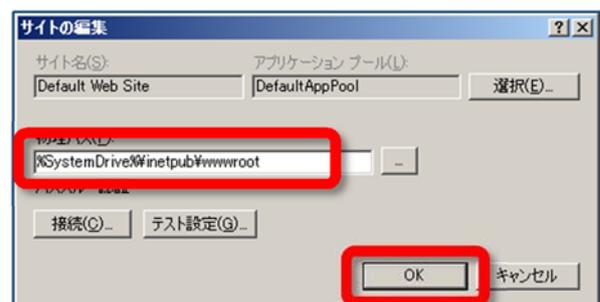
(a) 「インターネット インフォメーション サービス (IIS) マネージャ」ダイアログを表示させ、『Default Web Site』をクリックして選択します。



(b) [操作] の [基本設定] をクリックします。



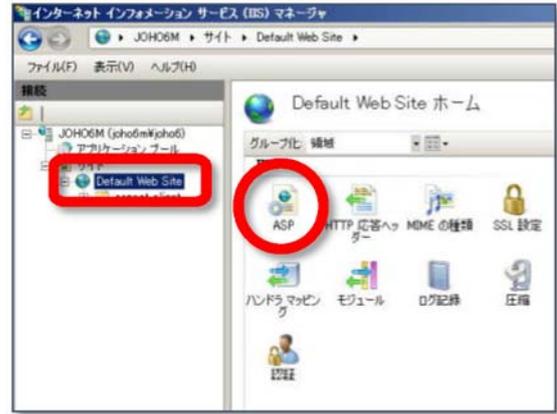
(c) 「サイトの編集」ダイアログが表示されますので、「物理パス」欄が [C:¥inetpub¥wwwroot] となっていることを確認します。



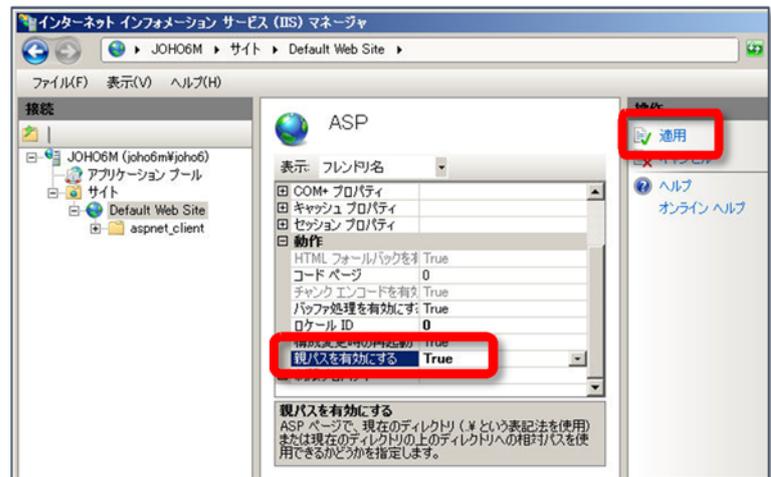
## B バッファ処理の設定

(a) 「コントロールパネル」－[管理ツール]－[インターネット インフォメーション サービス(IIS) マネージャ] を起動します。

(b) 「Default Web Site」をクリックし、[ASP] をクリックします。

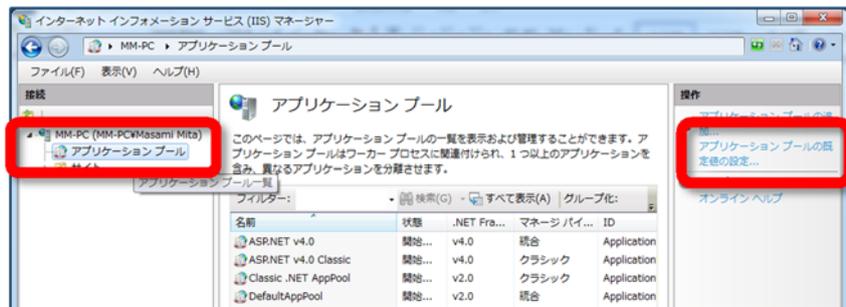


(c) 「親パスを有効にする」を「True」に変更して、[適用] ボタンをクリックして、設定完了です。

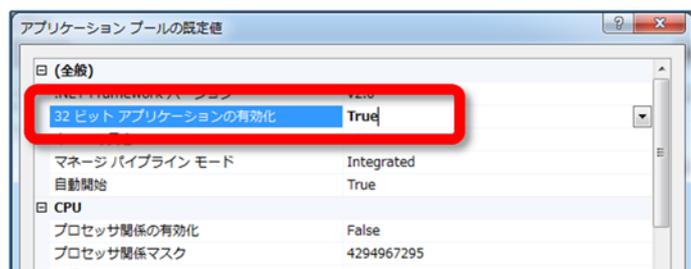


### (64bit 版の場合の設定変更)

(1) 「管理ツール」－「インターネットインフォメーションサービスマネージャ」をクリックします。



(2) 「アプリケーションプール」をクリックして、「アプリケーションプールの既定値の設定」をクリックし、「32ビットアプリケーションの有効化」を「True」に変更します。



### ■Step3 外部コンポーネント (Basp21) インストール

ASP (VBScript) 自身にはメールを送受信する機能がありません。したがって、メールの送受信機能を利用する場合には、外部コンポーネントを使用します。今回は、無償で提供されている『Basp21』を使います。このコンポーネントはメール関連だけではなく、ファイルのアップロードなども実現することが可能になります。

(a) 下記のサイトから、コンポーネントファイルをダウンロードします。



(b) ダウンロードした「BASP21-2003-0211.exe」をダブルクリックして、実行します。



(c) 「セキュリティ警告」ダイアログが表示されますので、「実行」ボタンをクリックすると、インストールが進行します。



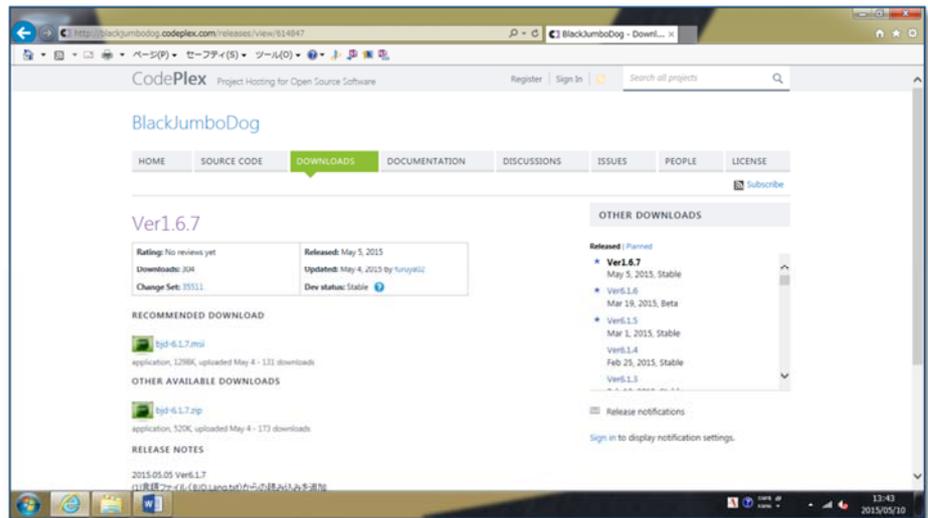
## 付録 2 Mail サーバの構築

### ■STEP1 BlackJumboDog のダウンロードと解凍

(1) 以下の URL にアクセスします。

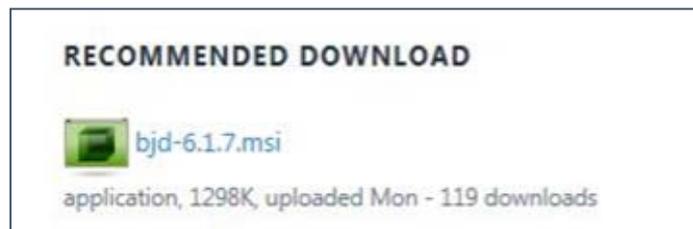
サッポロワークス BlackJumboDog

<http://blackjumbodog.codeplex.com/releases/view/614847>

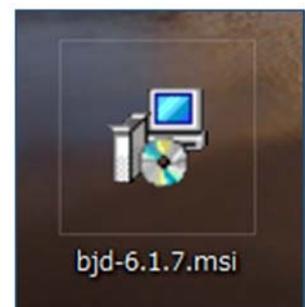


(2015.05.09 時点)

(2) [bjd-6.1.7.msi] をクリックして、デスクトップ上に [名前を付けて保存] します。



(7) [bjd-6.1.7.msi] としてデスクトップに保存されます。

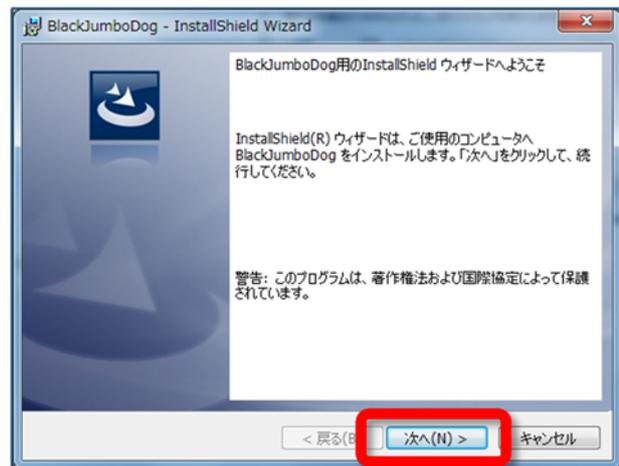


## ■STEP2 BlackJumboDog のインストール

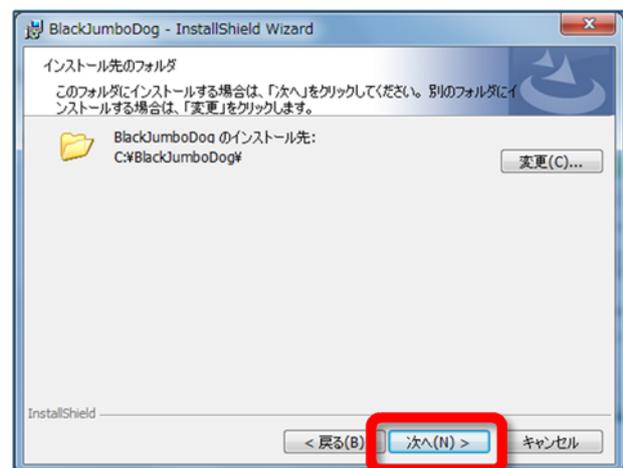
- (1) 先にダウンロードした [bjd-6.1.7.msi] をダブルクリックして実行します。セキュリティの警告メッセージが表示されますので、[実行] ボタンをクリックします。



- (2) [次へ] ボタンをクリックします。



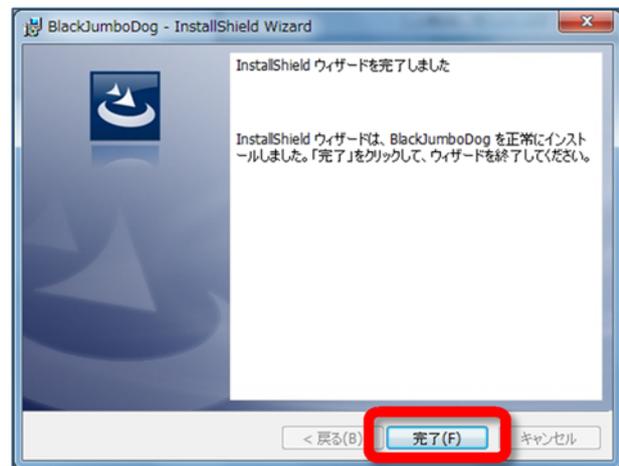
- (3) インストール先の確認をされますので、[次へ] ボタンをクリックします。



(4) [インストール] ボタンをクリックします。

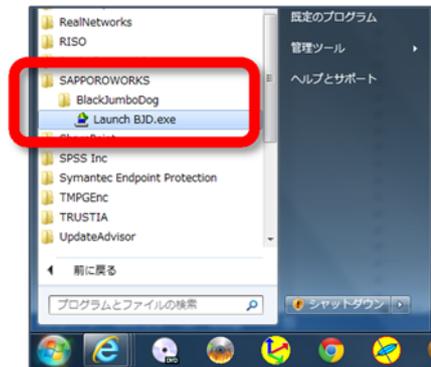


(5) [完了] ボタンをクリックして、インストールは終了です。

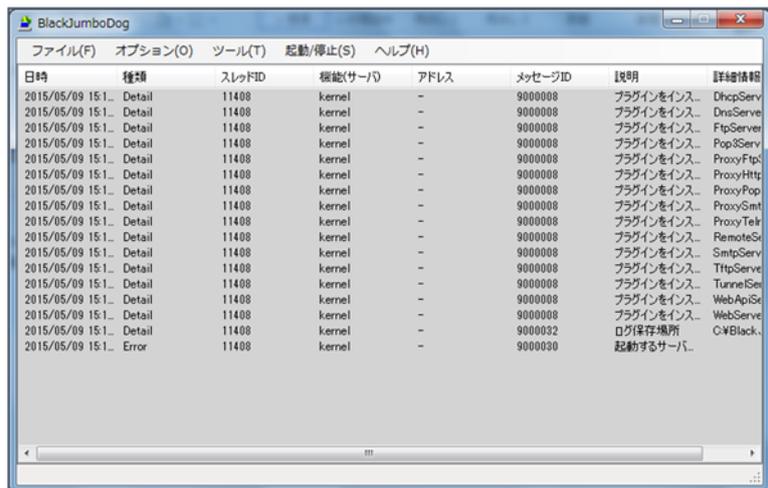


## ■STEP3 BlackJumboDog の設定

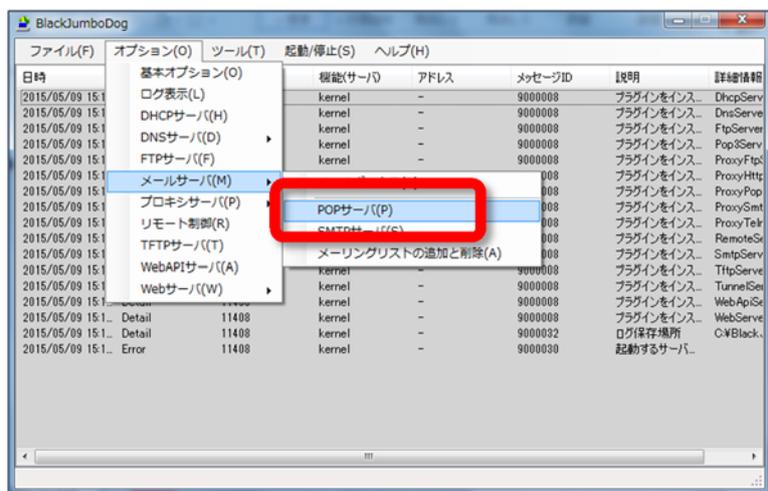
- (1) スタートボタンから [SAPPROWORKS] – [BlackJumboDog] – [Launch BJD.exe] をクリックして、BlackJumboDog を起動します。



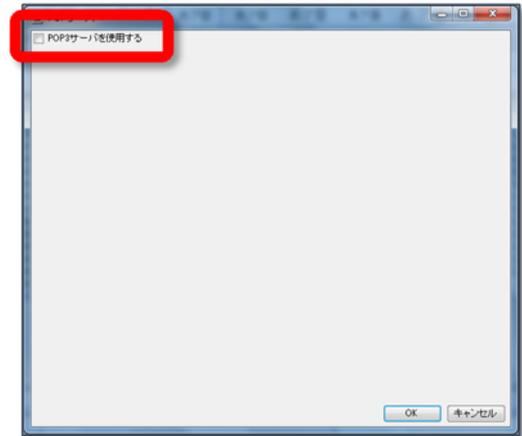
- (2) BlackJumboDog が起動します。



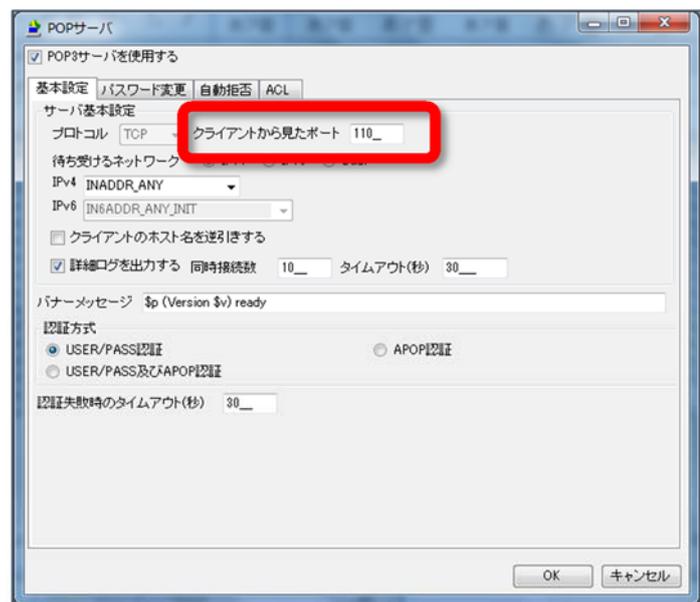
- (2) メニューから [オプション] – [メールサーバ] – [POPサーバ] をクリックします。



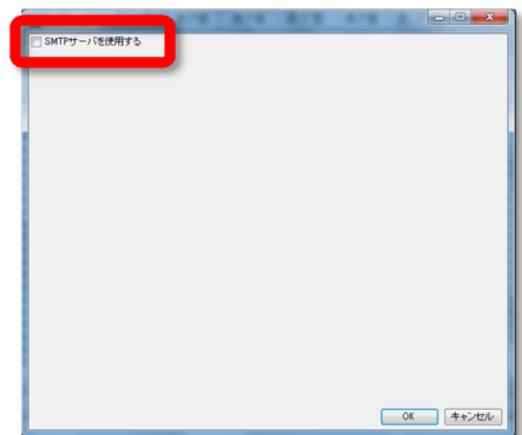
- (3) [POP3 サーバを使用する] にチェックすると、パネル内の設定が有効になります。



※ポート番号が「110」であることを確認します。

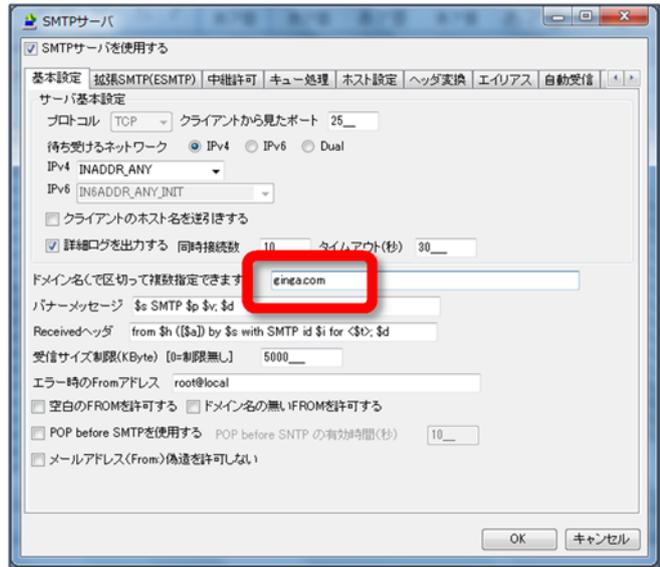


- (4) メニューから [オプション] - [メールサーバ] - [SMTP サーバ] をクリックし、[SMTP サーバを使用する] にチェックを入れます。

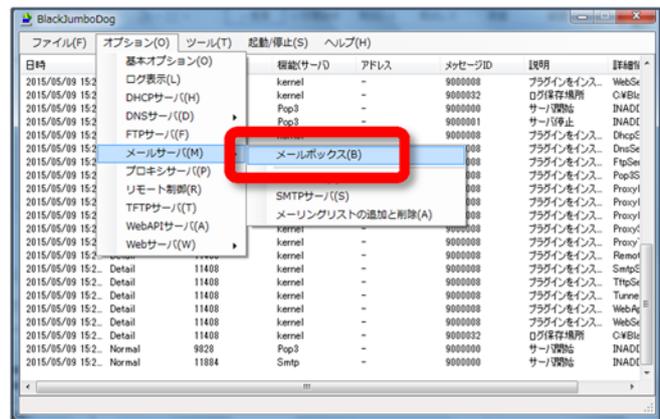


- (5) [ドメイン名] 欄にドメイン名 (任意) を入力します。

例) ドメイン名      ginga.com



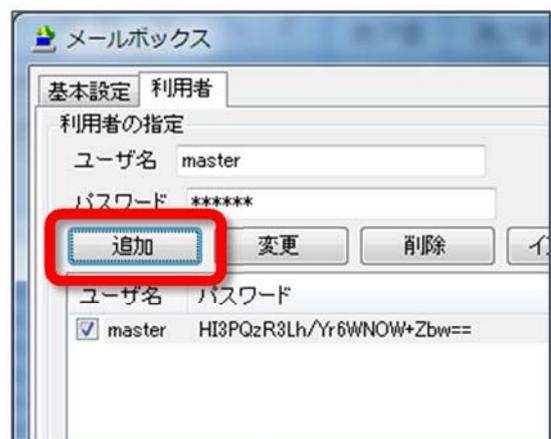
- (5) メニューから [オプション] - [メールサーバ] - [メールボックス] をクリックします。



- (6) [利用者] タブをクリックして、以下の管理者アカウントを入力し、[追加] ボタンをクリックします。

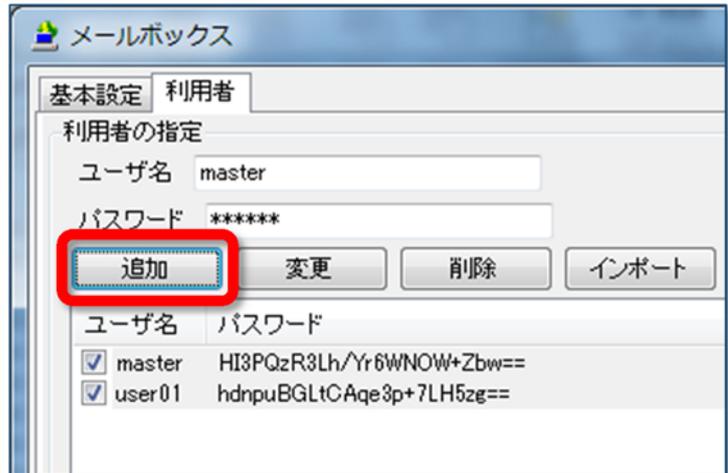
■ユーザ名 : master  
 ■パスワード : master  
 (\*で表示される)

管理者メールアカウント  
 master@ginga.com  
 になります。



## ■STEP4 BlackJumboDog のユーザアカウント設定

- (1) [メールサーバ設定ダイアログ] を表示させ、[利用者] タブをクリックします。以下のユーザアカウントを入力して、[追加] ボタンをクリックします。



ユーザアカウント

- ユーザ名 : user01
- パスワード : user01

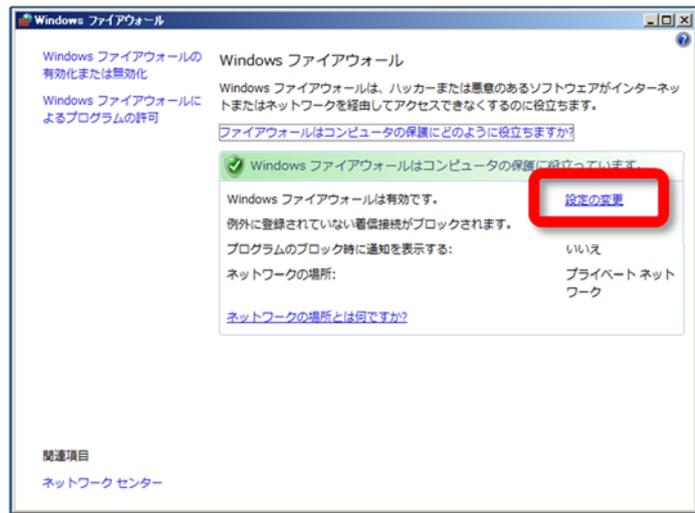
※ メールアドレスは、  
user01@ginga.com  
になります。

- (2) 上記(1)の操作を繰り返し、以下のユーザアカウントを作成します。

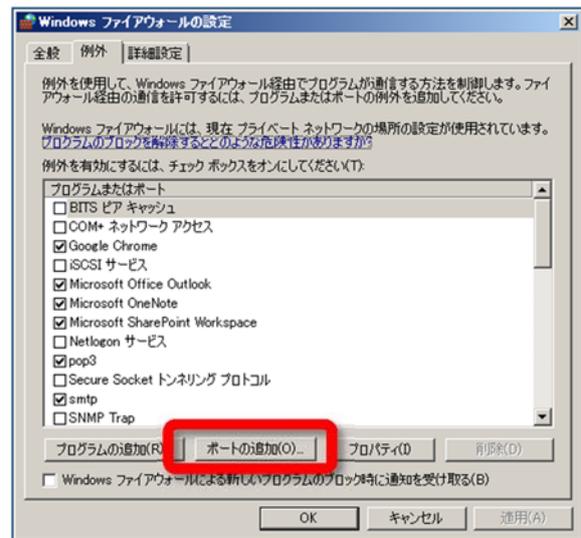
アカウント	パスワード
user01	user01
user02	user02
...	...
user50	user50

## ■STEP5 ファイアウォール設定

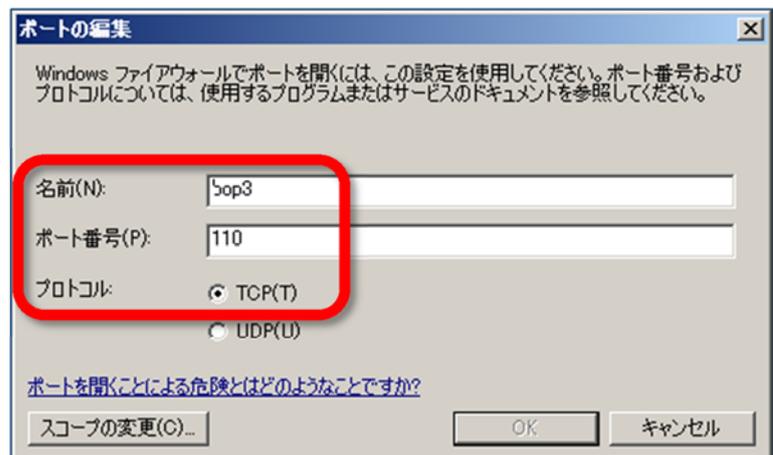
- (1) コントロールパネルから  
[Windows ファイアウォール]  
をクリックします。



- (2) 「設定の変更」をクリックし、「例外」  
タブをクリックします。



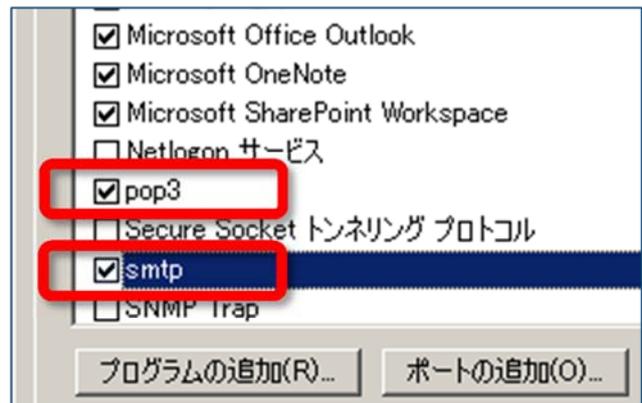
- (3) 「ポートの追加」をクリックして、「名前：pop3」,  
「ポート番号：110」「プロトコル  
：TCP」を入力して、「OK」ボタンをクリックします。



- (4) 同様に「ポートの追加」をクリックして、「名前：SMTP」，「ポート番号：25」，「プロトコル：TCP」を入力して，「OK」ボタンをクリックします。



- (5) 「smtp」と「pop3」が表示されていれば，設定完了です。



## 付録 3 スマートフォン（タブレット）の設定

- STEP1 Android スマートフォン（タブレット）を WiFi 接続します。

SSID とパスワードの入力が必要です。

※ 利用する環境のアクセスポイントに合わせます。

- STEP2 メール設定をします。

- (1) 「メール」アプリを起動します。



- (2) メールアカウントの設定をします。

- ア 「受信設定」をタップし、以下の設定をします。

メールアドレス： user01@ginga.com

ユーザ名： user01

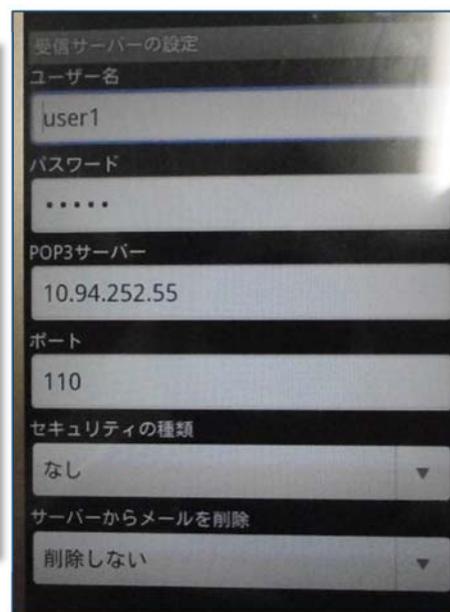
パスワード： user01

POP3 サーバ： 10.94.252.55

(サーバ名または IP)

ポート： 110

セキュリティの種類： なし



- イ 「送信設定」をタップします。

SMTP サーバ： 10.94.252.55

ポート： 25

※ 同様の設定操作をスマートフォン（タブレット）の台数分、繰り返します。

以上で設定終了です。



画像一覧表示システム MailtoPhoto ver1.0

岩手県立総合教育センター 2015.05.15